



決算補足説明資料

2014年度 第1四半期決算概況

2014年7月31日

中国電力株式会社

目次

I . 2014年度 第1四半期決算	① ~ ⑩
II . 2014年度 業績予想・配当予想	⑪ ~ ⑬
III . 補足説明資料	⑭ ~ ⑳

I . 2014年度 第1四半期決算

1. 業績概要【連結・個別】

1

(1) 連結

(単位:億円, 未満切捨)

	2014年度 第1四半期 (A)	2013年度 第1四半期 (B)	増減 (A-B)	増減率 (A/B-1)
売上高	3,073	2,789	283	10.2%
営業利益	235	▲99	334	—
経常利益	197	▲137	334	—
四半期純利益	126	▲96	222	—

(2) 個別

(単位:億円, 未満切捨)

	2014年度 第1四半期 (A)	2013年度 第1四半期 (B)	増減 (A-B)	増減率 (A/B-1)
売上高	2,893	2,623	269	10.3%
営業利益	216	▲117	334	—
経常利益	241	▲135	376	—
四半期純利益	177	▲87	265	—

2. 販売電力量

2

- 第1四半期の販売電力量は 136.1億kWhと、前年同期に比べ0.2%の増加となった。
- 電灯は、気温影響による空調需要の減少などから、前年同期を下回った。
- 産業用の大口電力は、化学や機械が増加したことなどから、前年同期を上回った。

(単位:億kWh)

	2014年度 第1四半期(A)	2013年度 第1四半期(B)	増減 (A-B)	増減率 (A/B-1)
販売電力量計	136.1	135.9	0.2	0.2%
特定規模需要以外	45.1	46.7	▲1.6	▲3.5%
電灯	40.3	41.7	▲1.4	▲3.2%
電力	4.8	5.0	▲0.2	▲5.4%
特定規模需要※	91.0	89.2	1.8	2.1%
業務用	24.5	24.9	▲0.4	▲1.7%
産業用	66.5	64.3	2.2	3.6%
再掲:大口需要	56.4	54.2	2.2	4.0%

※特定規模需要:特別高圧または高圧で受電し、契約電力が原則として50kW以上の需要

<参考>月別平均気温実績(広島地方気象台)

	2014年			
	3月	4月	5月	6月
平均気温	10.0	14.3	19.6	23.2
前年差	▲0.7	0.8	▲0.1	▲0.8
平年差	0.9	▲0.4	0.3	0.2

(単位:°C)

3. 発電電力量

3

- 自社の水力発電は、前年同期に比べ出水増により増加した。
- 自社の火力発電は、他社受電の減や融通送電の増などにより増加した。

(補足) 島根原子力発電所1号機は2010年3月から、2号機は2012年1月から運転を停止している。

(単位: 億kWh)

		2014年度 第1四半期 (A)	2013年度 第1四半期 (B)	増減 (A-B)	増減率 (A/B-1)
発電電力量計		145.7	145.8	▲0.1	▲0.1%
自社	(出水率)	(78.3%)	(72.6%)	(5.7%)	
	水力	7.5	6.7	0.8	10.5%
	火力	91.6	89.4	2.2	2.5%
	(設備利用率)	(-)	(-)	(-)	
	原子力	-	-	-	-
	新エネルギー等 ※1	0.0	0.0	▲0.0	▲1.6%
他社受電		49.2	50.9	▲1.7	▲3.4%
融通 ※2		▲1.4	▲0.5	▲0.9	187.1%
揚水動力		▲1.2	▲0.7	▲0.5	46.3%

※1: 記載単位未満の実績値があるため、増減率は▲1.6%となっている。

※2: 融通はマイナスが送電, プラスが受電。

4. 収支概要【個別】

4

(1) 収益

(単位: 億円, 未満切捨)

	2014年度 第1四半期 (A)	2013年度 第1四半期 (B)	増減 (A-B)	主な増減理由
経常収益	2,989	2,680	308	
売上高 (営業収益)	2,893	2,623	269	
料金収入	2,435	2,300	134	収入単価の増 +130 (再掲: 燃料費調整額 +112 再エネ賦課金 +34) 販売電力量の増 +4
電灯料	898	886	12	
電力料	1,536	1,414	121	
地帯間・他社 販売電力料他	457	322	135	再エネ交付金の増 +81 地帯間・他社販売の増 +43
営業外収益	96	57	38	

(2) 費用

(単位:億円, 未満切捨)

	2014年度 第1四半期 (A)	2013年度 第1四半期 (B)	増減 (A-B)	主な増減理由
経常費用	2,748	2,816	▲68	
営業費用	2,676	2,740	▲64	
人件費	235	264	▲28	退職給与金の減 ▲19
原料費	1,425	1,478	▲53	石炭・LNG利用影響 ▲165 CIF安 ▲34
燃料費	804	927	▲123	出水の増 ▲11 為替レート円安 +27
地帯間・他社 購入電力料	621	551	70	販売電力量の増 +4 再エネ買取費用の増, その他 +126
修繕費	175	199	▲23	配電の減 ▲19
減価償却費	236	235	1	
原子力バックエンド費用	14	14	0	
その他	587	547	40	再エネ納付金の増 +34
支払利息	61	61	▲0	
その他営業外費用	11	14	▲2	

(3) 利益等

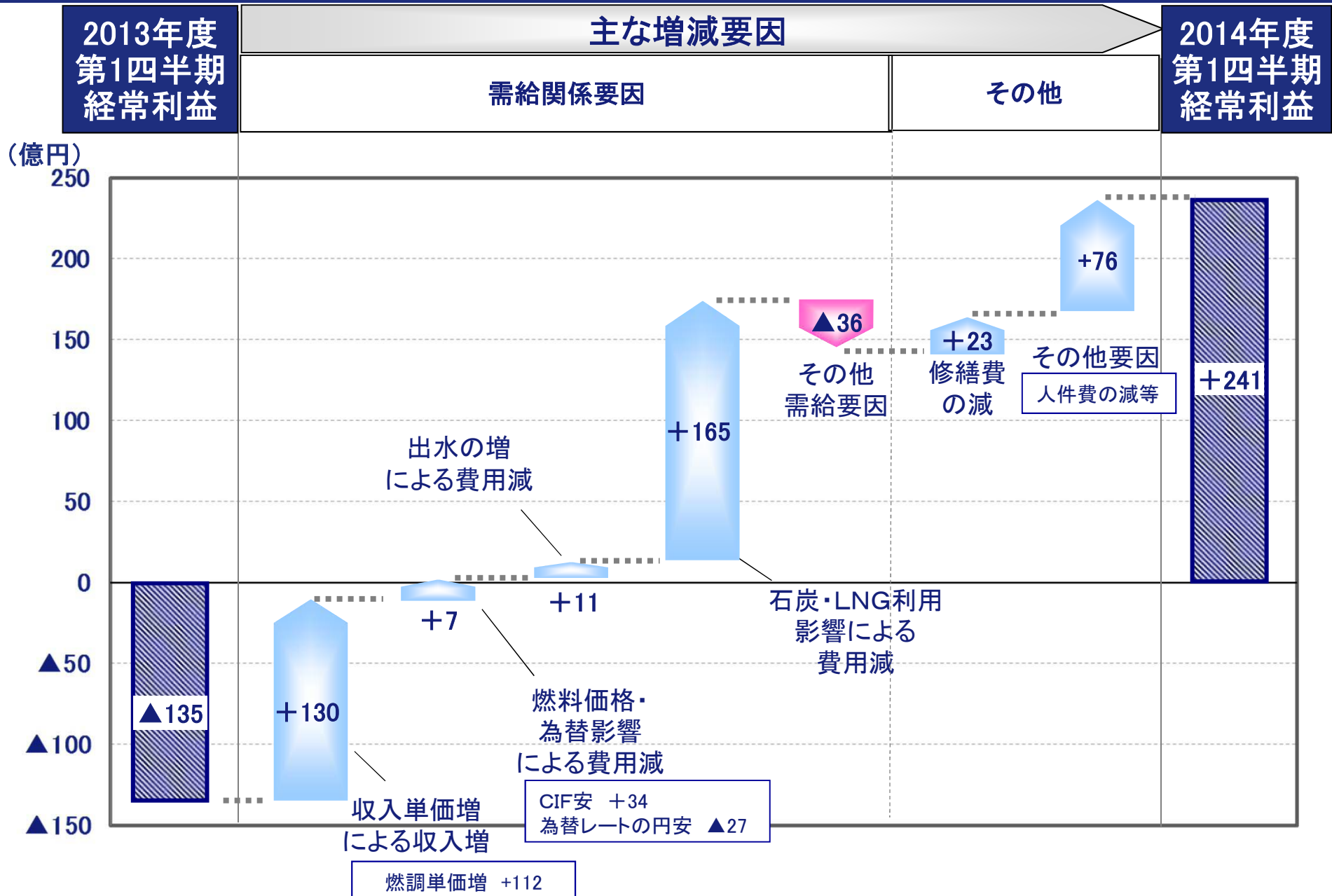
(単位:億円, 未満切捨)

	2014年度 第1四半期 (A)	2013年度 第1四半期 (B)	増減 (A-B)	主な増減理由
営業利益	216	▲117	334	
経常利益	241	▲135	376	
湯水準備金	▲3	-	▲3	
原子力発電工事 償却準備金 ※	1	1	0	
法人税等	65	▲49	114	
四半期純利益	177	▲87	265	

※ 原子力発電工事償却準備金とは

- ・原子力発電所の新増設に伴う、運転開始後の減価償却費負担を平準化するために引当てているもので、島根原子力発電所3号機増設工事を対象に、2006年度から計上している。
- ・着工から試運転開始年度までの機械装置及び諸装置の支出額に対して、「原子力発電工事償却準備引当金に関する省令」に定める積立率を乗じて引当て、試運転開始年度から5年間で取崩す。なお、積立率は、2013年3月の省令改正により2013年度第1四半期、2014年度第1四半期ともに18%である。

5. 経常利益の変動要因【個別】



6. 主要諸元等

8

■ 主要諸元

	2014年度 第1四半期 (A)	2013年度 第1四半期 (B)	増減 (A-B)
為替レート(インターバンク) (円/\$)	102	99	3
全日本原油CIF価格 (\$/b)	109.5	107.8	1.7
全日本海外炭CIF価格 (\$/t)	99.1	113.7	▲14.6

注: 2014年度第1四半期の全日本原油CIF価格および
全日本海外炭CIF価格は当社想定値。

■ 諸元変動による原料費への影響額

	2014年度 第1四半期
為替レート (1円/\$)	9億円
全日本原油CIF価格 (1 \$/b)	6億円
出水率 (1%)	2億円
原子力設備利用率 (1%)	5億円

7. 貸借対照表【連結】

(単位:億円, 未満切捨)

	2014年度 第1四半期末 (A)	2013年度末 (B)	増減 (A-B)	主な増減理由
資 産	29,092	29,480	▲387	後述の 貸借対照表【個別】 P⑰⑱を参照
再掲:電気事業固定資産	13,591	13,658	▲66	
再掲:固定資産仮勘定	5,939	5,864	75	
負 債	23,084	23,415	▲331	
再掲:有利子負債	18,611	18,579	32	
再掲:原子力発電工事 償却準備引当金	713	711	1	
純 資 産	6,008	6,064	▲56	
再掲:自己資本	5,960	6,016	▲56	

8. セグメント情報

10

(1) 総合エネルギー供給事業

(単位:億円, 未満切捨)

	2014年度 第1四半期 (A)	2013年度 第1四半期 (B)	増減 (A-B)	主な増減理由
売上高	141	128	12	LNG販売事業の増
営業利益	4	1	2	

注:総合エネルギー供給事業・・・当社附帯事業, 連結子会社(ESS[エネルギー・ソリューション・アンド・サービス], PET[パワー・エンジニアリング・アンド・トレーニングサービス])の合算値からセグメント内部取引を消去したものの。

(2) 情報通信事業

(単位:億円, 未満切捨)

	2014年度 第1四半期 (A)	2013年度 第1四半期 (B)	増減 (A-B)	主な増減理由
売上高	92	88	3	法人向け事業の増
再掲:電気通信関係事業	78	74	4	
営業利益	14	15	▲0	
再掲:電気通信関係事業	15	16	▲0	

Ⅱ. 2014年度 業績予想・配当予想

1. 業績予想

《売上高(営業収益)》

- 前回予想(2014年4月)に比べ、「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」に基づく交付金の増加などから、連結・個別ともに増収を見込んでいます。

《営業利益, 経常利益, 当期純利益》

- 電力需給に係る費用を合理的に予想することが困難であることから、連結・個別とも、前回予想(2014年4月)に引き続き、営業利益, 経常利益, 当期純利益を未定としております。
今後、業績予想が可能となった時点で、速やかにお知らせいたします。

2. 業績予想の概要

12

(単位:億円)

	連結				個別			
	今回予想 (A)	前回予想 [2014年4月] (B)	増減 (A-B)	増減率 (A/B-1)	今回予想 (A)	前回予想 [2014年4月] (B)	増減 (A-B)	増減率 (A/B-1)
売上高	13,090	13,010	80	0.6%	12,330	12,260	70	0.6%
営業利益	—	—	—	—	—	—	—	—
経常利益	—	—	—	—	—	—	—	—
当期純利益	—	—	—	—	—	—	—	—

■ 前提となる主要諸元

	今回予想 (A)	前回予想 [2014年4月] (B)	増減 (A-B)
販売電力量 (億kWh)	586程度	586程度	0程度
為替レート(インターバンク) (円/\$)	104程度	105程度	▲1程度
全日本原油CIF価格 (\$/b)	110程度	110程度	0程度

- 配当予想については、前回公表時(2014年4月)からの修正はなく、引き続き「未定」としております。

【参考】前回公表時(2014年4月)の配当予想

	2014年度 予想	2013年度 実績
1株あたり配当金 (中間配当)	未定 (未定)	50 円 (25 円)

Ⅲ. 補足説明資料

1. 営業費用【個別】

14

(1) 人件費

(単位:億円, 未満切捨)

	2014年度 第1四半期 (A)	2013年度 第1四半期 (B)	増減 (A-B)	主な増減理由
人件費	235	264	▲28	
再掲:退職給与金	▲0	19	▲19	数理計算上の差異償却額の減 ▲18

<参考> 数理計算上の差異

(単位:億円, 未満切捨)

	発生額	2013年度 償却額	2014年度見通し		
			償却額	未償却残高	償却残存年数
2008年度	▲254	▲50	—	—	—
2009年度	221	44	44	—	—
2010年度	1	0	0	0	1年
2011年度	▲1	▲0	▲0	▲0	2年
2012年度	47	9	9	28	3年
2013年度	122	—	24	98	4年
合計	138	3	78	126	—

注:発生年度の翌年から5年均等償却

(2) 修繕費

(単位:億円, 未満切捨)

	2014年度 第1四半期 (A)	2013年度 第1四半期 (B)	増減 (A-B)	主な増減理由
修繕費	175	199	▲23	
電源	83	87	▲3	
電力輸送	88	108	▲19	配電の減 ▲19
その他	3	4	▲0	

(3) 減価償却費

(単位:億円, 未満切捨)

	2014年度 第1四半期 (A)	2013年度 第1四半期 (B)	増減 (A-B)	主な増減理由
減価償却費	236	235	1	
電源	89	83	6	原子力の増 +4, 汽力の増 +2
電力輸送	126	130	▲3	
その他	20	22	▲1	

2. 燃料調達・消費実績(自社)

(1) 調達数量

	単位	2014年度 第1四半期 (A)	2013年度 第1四半期 (B)	増減 (A-B)
重油 ※1	万kℓ	24	28	▲4
原油	万kℓ	1	31	▲30
石炭 ※2	万 t	172	164	8
LNG ※2	万 t	60	53	7

※1：内燃力分を含む

※2：販売分を含む

(2) 消費数量

	単位	2014年度 第1四半期 (A)	2013年度 第1四半期 (B)	増減 (A-B)
重油 ※3	万kℓ	22	28	▲6
原油	万kℓ	2	32	▲30
石炭	万 t	162	111	51
LNG	万 t	50	45	5

※3：内燃力分を含む

3. 貸借対照表【個別】

17

(1) 資産の部

(単位:億円, 未満切捨)

	2014年度 第1四半期末 (A)	2013年度末 (B)	増減 (A-B)	主な増減理由
資 産	27,007	27,392	▲384	
固定資産	24,536	24,599	▲63	
電気事業固定資産	13,963	14,033	▲69	設備計上 +178 減価償却 ▲236 (償却累計率 76.7%) 除却等 ▲11
附帯事業固定資産	3	3	▲0	
事業外固定資産	42	44	▲1	
固定資産仮勘定	5,991	5,926	65	
核燃料	1,867	1,828	38	
投資その他の資産	2,668	2,763	▲95	
流動資産	2,471	2,792	▲321	現金及び預金の減

(2) 負債および純資産の部

(単位:億円, 未満切捨)

	2014年度 第1四半期末 (A)	2013年度末 (B)	増減 (A-B)	主な増減理由			
負債・純資産計	27,007	27,392	▲384	<参考>有利子負債の内訳			
負債	22,603	23,006	▲402		2014年度 第1四半期末 (A)	2013年度末 (B)	増減 (A-B)
固定負債	17,317	17,572	▲255	社債	9,099	9,249	▲149
流動負債	4,573	4,718	▲145	長期 借入金	8,510	8,388	121
渴水準備引当金	-	3	▲3	短期 借入金	740	770	▲30
原子力発電工事 償却準備引当金	713	711	1	CP	150	80	70
純資産	4,404	4,386	18	合計	18,500	18,489	11
資本金	1,855	1,855	-				
資本剰余金	167	167	▲0				
利益剰余金	2,406	2,400	5				
自己株式	▲144	▲144	▲0				
評価・差額等	120	107	12				

4. 設備投資額【個別】

19

(単位:億円, 未満切捨)

	2014年度 第1四半期 (A)	2013年度 第1四半期 (B)	増減 (A-B)
設備投資額 計	290	217	73
電源	170	111	58
電力輸送	69	87	▲17
送電	22	23	▲1
変電	18	35	▲16
配電	28	28	0
原子燃料	46	7	38
その他	4	10	▲5

注: 附帯事業等を除く

5. 財務指標等【連結・個別】

20

(1) 主要財務指標

(単位:億円, 未満切捨)

		2014年度 第1四半期末 (A)	2013年度末 (B)	増減 (A-B)
連結	有利子負債残高	18,611	18,579	32
	再掲:社債・借入金	18,521	18,487	34
	自己資本比率	20.5%	20.4%	0.1%
個別	有利子負債残高	18,500	18,489	11
	再掲:社債・借入金	18,500	18,489	11
	自己資本比率	16.3%	16.0%	0.3%

(2) 金利(個別)

	2014年度 第1四半期	2013年度
期中平均	1.38%	1.41%
期末	1.35%	1.39%

■ 情報通信事業の業績予想

(単位:億円, 未満切捨)

	2014年度		増減 (A-B)
	今回予想 (A)	前回予想 [2014年4月] (B)	
売上高	391	388	2
再掲:電気通信関係事業	320	318	2
営業利益	57	63	▲6
再掲:電気通信関係事業	52	58	▲6

7. オール電化住宅・電気給湯機の普及率

	単位	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度 第1四半期末 時点
オール電化採用戶数	千戸	46	44	43	10
新築	千戸	21	21	21	5
リフォーム ※1	千戸	26	23	22	5
新築電化率	%	51.6	49.1	45.5	46.5
一戸建て	%	80.4	78.1	72.9	※2 74.4
集合住宅	%	18.5	18.5	13.7	14.1
電化住宅世帯普及率	%	16.4	17.6	18.5	18.9
電気給湯機販売台数	千台	60.1	56.3	56.4	13.8
再掲:エコキュート	千台	44.9	43.9	46.1	11.4
電気給湯機世帯普及率	%	25.7	26.8	27.4	27.7
電気給湯機契約口数(累計)	千口	825.2	860.9	896.6	908.2

注: 端数四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

※1: リフォームには、給湯機器や厨房機器のみの取替えによりオール電化になったものを含む。

※2: 2014年5月末時点の値。

- 当資料のいかなる情報も、当社株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。また、当社は当資料の内容に関し、いかなる保証をするものでもありません。
- 投資を行う際には、必ず当社が発行する有価証券報告書等の財務資料をご覧いただいた上で、ご自身の判断でなされるようお願い致します。
- 内容につきましては細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りおよび当資料に掲載された情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社及び情報提供者は一切責任を負いかねます。
- 当資料に記載されている当社の現在の計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の実績等に関する見通しであり、これらの将来予測には、リスクや不確定な要因を含んでおります。そのため、実際の業績につきましては、記載の見通しと大きく異なる結果となることがあります。従って、当社として、その確実性を保証するものではありませんのでご了承ください。

<お問い合わせ先>

〒730-8701 広島市中区小町4-33

中国電力株式会社 経営企画部門 IR担当

Tel 082-544-2786

Fax 082-544-2792

URL <http://www.energia.co.jp/ir/index.html>